

2019年11月14日
東日本旅客鉄道株式会社
大宮支社

2019年度新幹線異常時現車訓練を実施します

JR東日本大宮支社では、お客さまに安心して新幹線をご利用いただくために異常時における運転取扱いや車両・設備の応急処置等の対応能力向上、若手社員への技術継承を目的とした訓練を実施いたします。

また、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を控え、警察・消防機関と協力し、不審者発見後の迅速かつ的確なお客さまの避難誘導、負傷者の救助・救命活動等の訓練を通して、更なる連携強化と対応能力向上に努めてまいります。

1 日 時

2019年11月25日(月) 22時30分～26日(火) 5時00分頃まで

2 場 所

東北新幹線 大宮～那須塩原駅間及び大宮駅構内

3 主な訓練内容

(1) 駅構内における不審者対応訓練

駅構内でガソリンや凶器を持った不審者が暴れだした想定で、お客さまの避難誘導、負傷者の救助・救命などを警察・消防機関と協力して実施することにより、相互の連携強化を図ることを目的とした訓練です。

(2) 新幹線車両の屋根上点検訓練

(3) 現地調査訓練（軌道検測）

(4) 各駅における訓練

新幹線停車駅にある異常時に扱う制御端末の操作や列車の停止位置修正、ポイント鎖錠やホームに設置している非常ボタンの取扱い訓練等を実施します。

